

## 野毛山動物園のレッサーパンダ 「キンタ」が死亡しました

野毛山動物園で飼育していたレッサーパンダの「キンタ」が、死亡しましたのでお知らせします。

### 1 死亡したレッサーパンダについて

- (1) 名 前：キンタ
- (2) 性 別：メス
- (3) 年 齢：18 歳 0 か月齢  
(平成 12 年 6 月 8 日生まれ)
- (4) 死亡日：平成 30 年 6 月 11 日 (月)  
8 時 15 分死亡確認
- (5) 死因：老衰



### 2 プロフィールと経過

上海 (Shanghai) 動物園で生まれ、平成 13 年に野毛山動物園にペアで来園しました。日本昔話にちなんでオスが「キンタ」メスが「カグヤ (平成 25 年 3 月 21 日死亡)」と命名されましたが、後になって 2 頭ともメスと判明し、メスでも「キンタ」という名前になりました。整った顔立ちで、リンゴを手に持って食べる時は顔をあげ、カメラに目線を向けるしぐさが人気でした。誕生日の前日まではいつもと変わりなく過ごしていましたが、18 歳の誕生日当日から下半身が痙攣して起立不能となり、治療にあたっていましたが、6 月 11 日 (月) 8 時 15 分に死亡を確認しました。

レッサーパンダの飼育下での平均寿命は 15 年未満で、キンタは、国内で現存しているレッサーパンダの中で 7 番目の長寿でした。



野毛山動物園



指定管理者：(公財) 横浜市緑の協会

お問合せ先

野毛山動物園 園長 鈴木 浩 Tel.045-231-1307

## 【参考資料】

### 1 レッサーパンダについて

和 名	レッサーパンダ (シセンレッサーパンダ)
英 名	Red Panda
学 名	<i>Ailurus fulgens refulgens</i>
分 類	食肉目 レッサーパンダ科
生 態	レッサーパンダはネパールからインドにかけて生息するネパールレッサーパンダと中国に分布するシセンレッサーパンダの2亜種が知られている。標高1,800m～4,000mの竹の多い林にすみ、竹やタケノコをはじめ木の葉やドングリ、果実、小動物などを食べる。木登りが得意で、採餌はほとんど樹上で行う。普段は単独で生活していて、おしりから出るにおい物質を行動圏内の岩や木などにこすりつけてマーキングを行う。 絶滅の危機から救うため、飼育下における世界的な繁殖計画が立てられている。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I 絶滅のおそれのある種で国際取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧 I B 類 (EN) 近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
国内飼育頭数	53 園館 242 頭 (オス 106 頭、メス 136 頭) ※平成 30 年 1 月 30 日現在
当園飼育頭数	2 頭 (オス 1 頭・メス 1 頭) ※平成 30 年 6 月 12 日現在

### 2 野毛山動物園について

- ◆入 園 料：無料
- ◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休 園 日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、10 月は無休
- ◆交 通：JR 根岸線・横浜市営地下鉄「桜木町」駅下車 徒歩 15 分、  
または市営バス 89 系統「一本松小学校」行き「野毛山動物園前」下車すぐ  
京浜急行「日ノ出町」駅下車徒歩 10 分
- ◆U R L：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/nogeyama/>
- ◆住 所：横浜市西区老松町 63-10
- ◆問合せ先：045-231-1307